

【短報】台湾タマキノコシバンムシを東京都稲城市で採集

日本未記録と思われる台湾タマキノコシバンムシ *Byrrhodes tomokunii* Sakai を東京都稲城市で採集したので報告する。

1♀, 6. VIII. 2014; 1♂, 30. VI. 2015; 東京都稲城市 坂浜 (市営ふれあいの森付近), 筆者採集・保管。

雌は夕暮れ時に草をスワイプして, 雄はピーティングで得た。

本種は台湾台北縣烏來付近の福山 (Fushan) で得られたコフキサルノコシカケ *Ganoderma applanatum* (Pres.) から羽化脱出した 102 頭のタイプ・シリーズ

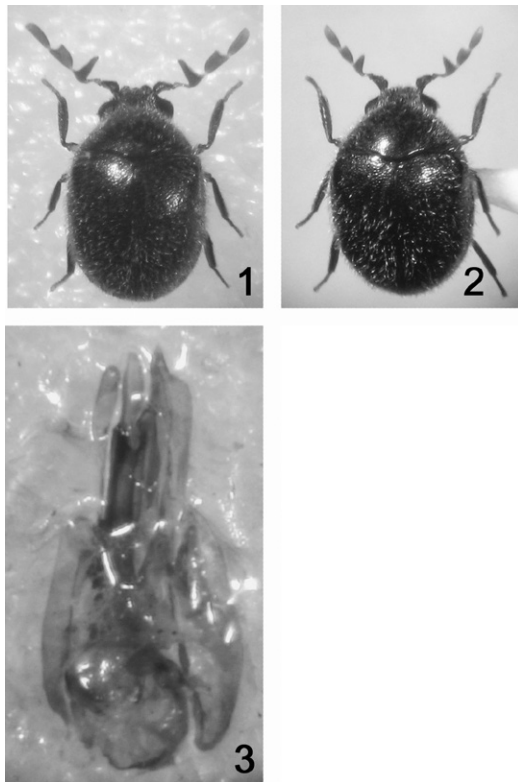


図1-3. 台湾タマキノコシバンムシ. 1, 雄; 2, 雌; 3, 雄交尾器。

によって記載されたもので, 筆者は原記載 (Sakai, 1996) 以外の記録を見出し得なかった。

採集した 2 個体は, 黒澤ほか (1985) の pp.138-140 の検索表でタマキノコシバンムシ属 *Byrrhodes* とされる諸特徴を備えている。同属の日本産既知種であるクリイロタマキノコシバンムシ *B. nipponicus* Sakai とムネアカタマキノコシバンムシ *B. irregularis* Sakai の触角はいずれも 8 節であるが, この 2 個体の触角は 9 節であり, 台湾タマキノコシバンムシの原記載によく一致し, とりわけ触角各節の形態と, 複雑で特徴的な♂交尾器の形態が細部まで一致するので, 本種と同定した。

なお, ホストのコフキサルノコシカケは漢方薬の材料として輸入されることも多く, 本種もそれについてきた外来種の可能性もあろう。

引用文献

- 黒澤良彦・久松定成・佐々治寛の編, 1985. 原色日本甲虫図鑑 (III). X + 500 pp., 72pls. 保育社, 大阪.
Sakai, M., 1996. Three new dorcatomine species (Coleoptera, Anobiidae) associated with *Ganoderma* fungi in Japan and Taiwan. *Jpn. J. Syst. Ent.*, 2(2): 275-281.

(伊藤 淳 183-0012 府中市押立町 5-1-25)

【短報】四国産アカアシヒメゴミムシダマシの記録

アカアシヒメゴミムシダマシ *Cneocnemis laminipes* Gebien, 1914 (ゴミムシダマシ科) は, 本州 (和歌山県), 淡路島, 九州, 屋久島, 石垣島, 西表島, 国外では韓国と台湾から記録されているが, 四国からの記録はないものと思われる。

筆者の手元に徳島県産の標本があるので記録しておきたい。

2♂♂, 徳島県松茂町月見が丘, 25. IV. 1992, 内田清採集。

貴重な標本を恵与された内田清氏に感謝する。

(秋田勝己 514-1136 津市久居東鷹跡町 170-2)

編集委員会からのお知らせ

本誌 (さやばねニューシリーズ) では, 投稿の受付を常時行っております。積極的な投稿をよろしくお願いたします。

投稿はメールに添付する形式での電子投稿を受け付けておりますが, メールが送られていなかったり, 編集委員が見落とししていたりすることがあります。投稿後に原稿受領のメールが数日中に送られてきますので, 必ずご確認ください。もし受領メールが届かなかった場合は, メール等で状況確認をお願いします。なお原稿の受領は, 本誌への掲載受理とは異なりますのでご注意ください。